

# 校訓 至誠一貫 ～人間としてまごころを貫き通す子ども～

学校教育目標 郷土に誇りを持ち、共に高め合い、未来を切り拓く子どもの育成

本年度の重点目標 「自分で考え、みんなで挑み、やり抜く子ども」の育成 ～自分でみんなで最後まで～

目標を共有化し、共通実践を行う組織運営

### プロジェクト部会の機動化

- ・各部の取組の一本化と見える化
- ・地域、保護者との連携

### 協働的組織づくり

- ・コーディネータ、構成員の役割の明確化と協働の徹底
- ・配慮を要する児童への対応を図る定例的な会議の実施
- ・まごころをもってつながる職員集団

まごころ

かしこい子

すすんで

失敗を恐れずに、まずはやってみる子ども

やさしい子

友達を支えたり、友達に支えられたりしながら、解決へ向かう子ども

たくましい子

「自分ならできる」とやり抜く子ども

## 子どもたちが自分でみんなでやり抜く教育活動

### 豊かな心を育てる教育活動

- 人権感覚・人間関係を育てる活動
- ・五庄屋とつなぐ道徳教育等の充実
- ・まごころをベースにした取組
- ・フラワータイムの設定
- ・自他のよさの発表（友達と伝え合う）
- 規範意識を育てる活動
- ・掃除や挨拶等の更なる充実

### 確かな学力を育てる教育活動

- 思考力や表現力を育てる授業
- ・主体的、対話的な深い学び
- ・自立解決を位置づけた学習過程
- ICTの効果的な活用
- ・情報の検索・整理・比較・発信
- ・個別最適な学びの実現と「協働的な学び」の可視化
- 基礎・基本を習得する授業
- ・算数科における習熟度学習

### 健やかな体を育てる教育活動

- スモールステップで成功体験を積み重ねる活動
- ・長縄等の継続的な取組
- ・異学年による遊びの奨励
- ※挑戦することを称賛する文化の醸成
- 安全教育の実施
- ・判断を伴う避難訓練の実施
- ・安全点検と改善の徹底
- ・早寝、早起き、朝ご飯の取組

## 働き方改革（職員が笑顔で健康な職場環境）

指導力・専門性を高める研修・評価

### 研修の充実

- ・思考力・判断力・表現力を育てる授業の創造
- ・学校の課題に関する一般研修（人権・同和教育等）の充実

### 自己評価の活用

- ・一人一人の持ち味を生かした自己評価の充実（自身の指導の強みと課題を明確に）

### 研修会への積極的参加

- ・キャリアステージに応じた指導力の向上を図る校外研修
- ・参加後の伝達講習による校内への還元

## 学校と地域が共に「まごころ」を進んで育てよう

- ・学校がめざす子どもの姿や取組の積極的な発信（学校通信・学校HPの活用）

- ・PTAとの連携（えなみ家庭教育宣言の啓発）
- ・おやじの会・家庭教育学級との連携

- ・えなみスクールネットとの連携
- ・フラワーバンクとの連携

- ・学校関係者評価委員会の円滑な推進と活用